

大口理夫

（本姓大口）

美術評論家。

明治四十一年十一月五日愛知縣生れ。

昭和二十二年十一月十日没（一九九一四〇）。昭和七年東京帝國大學文學

部美術史科卒業。文部省國寶調査室勤務、雑誌『書説』編輯など。

著書『武藏野隨筆』（合著・松村英一監修）、昭和十七年十一月二十日

文林堂双魚房「双魚房良書」等。